

## 「球技の感覚づくりとは何だろう？」実技例会

2015年11月24日（土）奈良女子大体育館にて

文・構成 編集部

球技に発展する感覚づくりとは何かを確かめるために実技教室を開きました。感覚づくりに相当するだろうと予想される教材を「たのスポ編集班」で用意し、実技を通して参加者で確かめました。「球技の感覚づくり」の捉え方については、本誌12ページに解説してありますので、ここでは、実技例会の様子について述べることにします。

実技例会で紹介した教材は、大きく4つに分けました。

- ①ボール使わない身体操作…紙鉄砲、お手玉、バトンスロー
- ②ボールを使う身体操作…まりつき、ボールキャッチ
- ③ボールを使わない集団遊び…チャンバラごっこ、Sけん、宝ふみ、王様ジャンケン
- ④ボールを使うゲーム…タッチボール、じゃまじゃまショット、転がしバレー、プレルボール

### 1 ボール操作を使わない身体操作



お手玉 (p.13)



バトンスロー (p.15)



紙鉄砲 (p.14)



伝承遊びの中には、球技につながる遊びが含まれています。また、バトンスローは陸上運動の教材でもありますが、ボールを投げることと関連性があるので取り上げました。

## 2 ボール操作を伴う身体操作



まりつき (p.16)



ボールキャッチ (p.17～p.19)

## 3 ボールを使わない集団遊び



Sけん (p.20) ～宝ふみ (p.21)



チャンバラおにごっこ



王様ジャンケン (p.23)



集団で行う伝承遊びの中には、作戦を立てて勝敗を競うゲームがあります。ボールを扱わなくても作戦を立て、ゲームを楽しむことができます。

4 ボールを使ったゲーム



タッチボール (p.24、25)



じゃまじゃまショット (p.26、27)



転がしバレー (p.28、29)



プレルボール

「球技の感覚づくり」実技を通して

転がしバレーからプレルボールへの発展を考えたのですが、実技を通すと、教える内容が違うので、別教材だという意見をもらいました。また、「ボールを使ったゲーム」は、「感覚づくり」ではなく、一つの球技教材ではないかという意見もありました。今回は、伝承遊びを中心に「感覚づくり」教材とは何かを追求したのですが、「感覚づくり」についてその内容・教材を整理する必要があると思われました。